

商工労働部長表彰取扱要領

[改正 令和3年4月1日]

(趣 旨)

- 第1 商工労働部長が行う表彰状の授与による表彰(以下「表彰」という。)については、この要領の定めるところによる。

(表彰基準・手続等)

- 第2 表彰行事等、表彰の目的、表彰の対象(又は候補者推薦基準)、候補者の推薦方法、被表彰者の選考方法並びに表彰の時期及び方法については、別表のとおりとする。

(欠格条項等)

- 第3 表彰は、次の各号のいずれかに該当するものについては原則として行わないものとする。
- 1 刑に処せられたもの(言い渡しを受けた刑が消滅しているもの及び道路交通法(昭和35年法律第105号)又は自動車の保管場所の確保等に関する法律(昭和37年法律第145号)に違反して罰金刑に処せられた者を除く。)
 - 2 現に起訴されているもの。
 - 3 その他表彰することが不適当と認められるもの。

(表彰数)

- 第4 表彰するものの数は必要最小限とする。

(表彰に必要な書類)

- 第5 表彰しようとするときは、原則として次の書類を作成するものとする。
- 1 推薦者から提出を求めるもの
 - (1) 具申書
 - (2) 表彰候補者推薦調書(様式1)
 - (3) 身元証明書(候補者が個人の場合)
 - (4) 定款、決算報告書等(候補者が団体の場合)
 - 2 県の機関で作成するもの
 - (1) 表彰状案
 - (2) 候補者調査書(様式2)
 - (3) 候補者名簿(様式3)

(表彰の取り消し)

- 第6 表彰後において、表彰時に被表彰者が第3に該当していたことが判明した場合は、原則としてその表彰を取り消すものとする。

附 則

この要領は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年7月13日から施行する。

附 則

この要領は、令和元年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和3年4月1日から施行する。

別表

| 番号 | 表彰行事等 ()内は所管課 | 表彰の目的 | 表彰対象(又は推薦基準) | 候補者の 推薦方法 | 被表彰者の 選考方法 | 表彰の時期 及び方法 | 備 考 |
|----|--------------------|---|--|--|---------------------|---------------|--|
| 1 | 優秀技能者表彰 (労働雇用課) | 技能者としての誇りと意欲を増進させ、技能後継者として一層の能力と資質の向上を促進するとともに、優れた技能者の育成確保と社会的地位の確立を図る。 | 優秀技能者 ○年齢40歳未満で10年以上の経験を有し、 かつ技能検定1級若しくは単一等級取得後5年以上の経験を有する者 (技能検定対象職種の場合) ○年齢40歳未満で15年以上の経験を有する者 (技能検定対象職種以外の場合) ○現に県内において当該職種に就業している者 ○1職種に付き原則1名とし、総数25名以内とする | 市町村長、県職業能力開発協会 長及び商工関係 団体・企業・産業 団体の代表者の 推薦 | 稟議等により商工 労働部長が決定 | 毎年11月 | 職業能力開発促進 月間中 岐阜県職業能力開 発促進大会におい て表彰状を授与 |
| 2 | その他 | その活動等が特に顕著であり、表彰状を授与することが特に必要と認められるもの。 | | | | | |